



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land Infrastructure, Transport and Tourism



京都府

Kyoto Prefecture

近畿地方整備局	京都国道事務所
京	都
資	料
配	布

配布日時	平成30年 9月11日 14時00分
------	-----------------------

(国土交通省・京都府同時発表)

件名	<p style="text-align: center;">うじきづせん じょうよう きづがわ</p> <h2 style="text-align: center;">宇治木津線(城陽～木津川)の 都市計画決定手続きが始まります</h2>
----	--

概要	<p>「宇治木津線（城陽～木津川）都市計画決定要請書 手交式」を開催し、国土交通省近畿地方整備局長から京都府知事に宛てた都市計画決定要請書を国がこれまで調査した結果とあわせて手交します。今後、都市計画決定手続きに着手することになります。</p> <p>※宇治木津線(城陽～木津川)：新名神高速道路(城陽 SIC(仮称))周辺に接続し、地域振興や災害時における沿線住民の安全を支援する道路</p> <p>■名称：宇治木津線（城陽～木津川）都市計画決定要請書 手交式</p> <p>■日時：平成30年9月13日（木）16：15</p> <p>■場所：京都府庁 1号館 3階 会議室</p> <p>■出席者：国土交通省 近畿地方整備局 道路部長 <small>はしもと まさみち</small> 橋本 雅道  京都府 建設交通部長 <small>ふじもり かずや</small> 藤森 和也  井手町長 <small>しおみ あきお</small> 汐見 明男(木津川右岸宇治木津線道路新設促進協議会会長)  城陽市長 <small>おくだ としはる</small> 奥田 敏晴  木津川市長 <small>かわい のりこ</small> 河井 規子</p> <p>※報道機関の皆様へ：事前の予約は不要です。 開始時間までに会場へお越しください。</p>
----	--

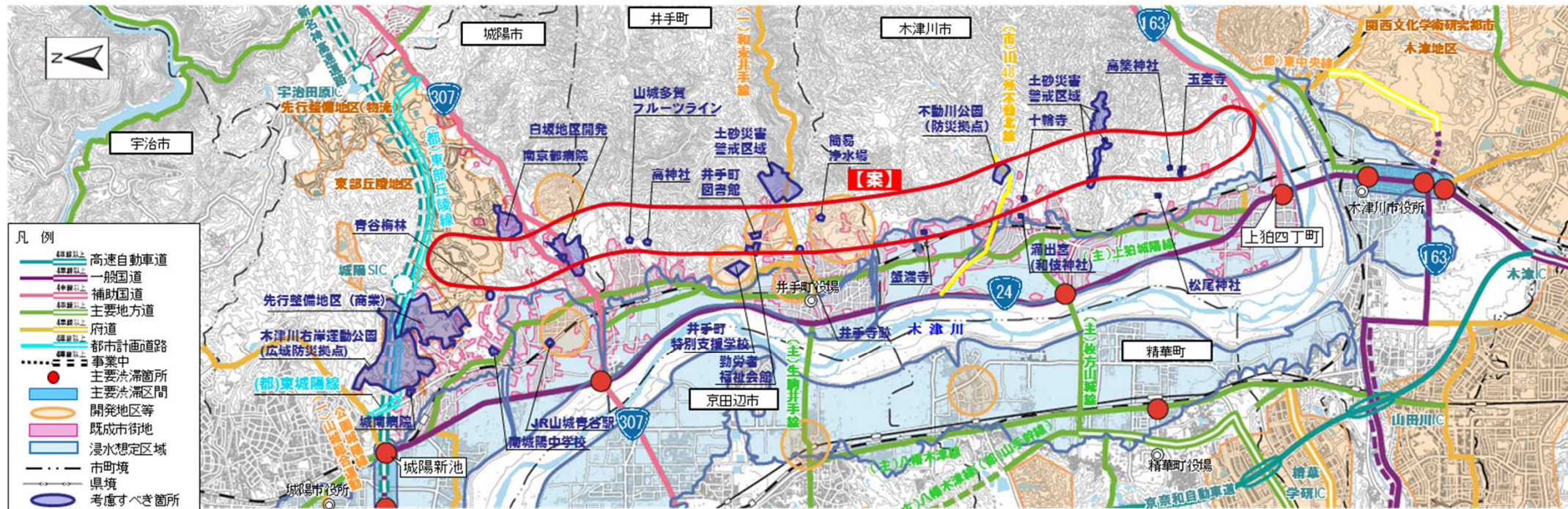
取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ 京都府政記者室、京都府山城広域振興局
------	--

問合せ先	<p>国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所</p> <p>副所長 <small>かわかみ たくや</small> 川上 卓也 (内線204)</p> <p>事業対策官 <small>ひがしおか まさき</small> 東岡 正樹 (内線208) 電話 075-351-3300 (代表)</p> <p>京都府 建設交通部</p> <p>道路計画課長 <small>せきにし こうじ</small> 関西 浩二 電話 075-414-5245 (直通)</p> <p>都市計画課長 <small>ほしの きんや</small> 星野 欽也 電話 075-414-5325 (直通)</p>
------	--

# 宇治木津線(城陽～木津川)の対応方針(案)

平成30年3月14日開催  
近畿地方小委員会資料より作成



※考慮すべき箇所：今後のルート帯案の決定を踏まえ、具体的なルートを決する段階で、地形的・地理的に特に考慮すべき箇所

※浸水想定区域：H29.6.14淀川河川事務所「洪水浸水想定区域図」公表資料を基に作成  
※開発地区等：事業中、都市・地区計画決定済み、都市・地区計画手続き予定を含む

## 主な意見

- 災害時に問題なく使える道路が欲しい。
- 永年にわたり、交通渋滞の改善がなく、更に交通量は増加している。早急な新たな道路計画の実現を期待する。
- 国道24号の渋滞で上狛城陽線の混雑は人身事故に繋がると思っています。早い着工を。
- 住民生活の向上、地域発展に道路整備は最も重要な施策であり、是非実現して欲しい。
- 交通量の増加に伴う生活環境の悪化がないように願う。
- 住宅の立ち退きには、十分な配慮をしてもらいたい。
- 道路の維持管理が容易で安価なものを望む。



## 対応方針(案)の考え方

- 各開発地区(計画を含む)間や防災拠点を連絡して、山裾を通過することで既成市街地からのアクセスも確保し、「災害時に強い道路ネットワークの確保」、「渋滞の緩和」、「交通安全の確保」、「地域振興を支援する道路ネットワークの強化」の政策目標を満足し、配慮を望む意見が多かった「生活環境への影響」、「移転等が必要な家屋数」、「コスト」に対して優位な『【A案】山裾ルート』を選定。